

# 令和5年(2023)5月 入域観光客数概況(速報)

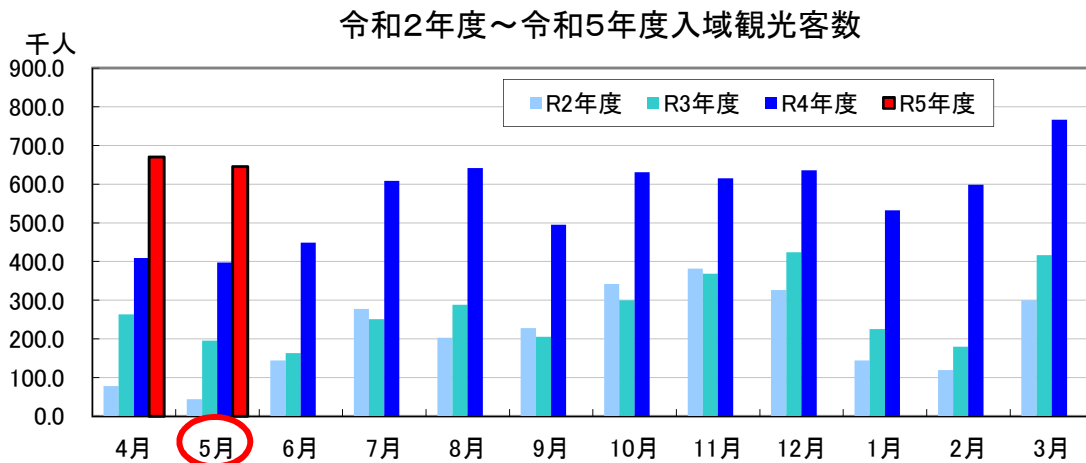
64万5,300人  
 対前年(R4)同月比 +24万8,500人、+62.6%  
 ~5月としては復帰後5番目、対前年同月比で18ヶ月連続の増加~  
 ※(R元年度)同月比 ▲18万9,600人、▲22.7%

## 入域状況

入域観光客数(令和4年度との比較)

区分	R5年度	R4年度	増減数	増減率	構成比
国内客	575,300 人	396,800 人	+ 178,500人	+ 45.0%	89.2%
外国客	70,000 人	0 人	+ 70,000人	皆増	10.8%
合計	645,300 人	396,800 人	+ 248,500人	+ 62.6%	100.0%

※外国客には、海路における乗務員等5,300人を含む。



## 国内客入域状況 概況及び見通し

5月は月末に台風が襲来し、航空便の欠航やクルーズ船の寄港キャンセルの影響があったものの、新型コロナの5類感染症移行、ゴールデンウィーク及び全国旅行支援等による需要喚起により、前年同月比で178,500人の増(45.0%増)となった。特に、東京・福岡・名古屋方面については、コロナ禍前の令和元年度同月を上回った。

6月は、全国旅行支援による需要喚起が引き続き期待できるほか、旧暦5月4日(6月21日)付近に県内各地で開催されるハーリー大会等のイベント、また、横浜港・神戸港発クルーズ船の寄港や県内離島を巡る日本船による那覇港発着クルーズ(フライ&クルーズ)が予定されていることから、好調に推移すると見込まれる。

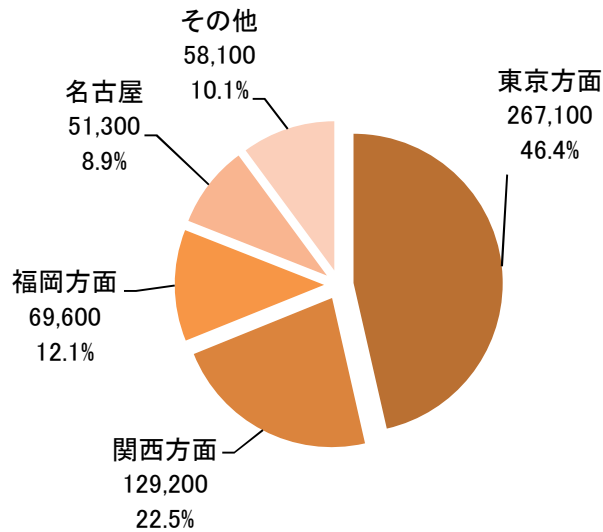
## 国内客 地域別入域状況

区分	R5年度	R4年度	増減数	増減率	構成比
東京方面	267,100 人	199,100 人	+ 68,000人	+ 34.2%	46.4%
関西方面	129,200 人	85,100 人	+ 44,100人	+ 51.8%	22.5%
福岡方面	69,600 人	50,000 人	+ 19,600人	+ 39.2%	12.1%
名古屋	51,300 人	35,700 人	+ 15,600人	+ 43.7%	8.9%
その他	58,100 人	26,900 人	+ 31,200人	+ 116.0%	10.1%
合計	575,300 人	396,800 人	+ 178,500人	+ 45.0%	100.0%

※国内海路客11,100人含む。

※外国人観光客数の国別の内訳及び確定値については、出入国在留管理庁公表資料を参照しているため、同庁公表後の令和5年8月の公表を予定しています。

## 国内客の地域構成比



### 各方面ごとの概況と見通し

#### 東京

5月は、新型コロナの5類感染症移行、ゴールデンウィーク及び全国旅行支援等による需要喚起、航空会社による臨時便等により、前年同月及びコロナ禍前の令和元年度同月を上回った。  
6月は、航空会社による臨時便、全国旅行支援等による需要喚起が引き続き期待できることから、好調に推移すると見込まれる。

#### 関西

5月は、月末に襲来した台風により神戸発クルーズ船の寄港キャンセルがあったものの、新型コロナの5類感染症移行、ゴールデンウィーク及び全国旅行支援等による需要喚起により、前年同月の約1.5倍となった。  
6月は、全国旅行支援等による需要喚起が引き続き期待できることから、好調に推移すると見込まれる。

#### 福岡

5月は、新型コロナの5類感染症移行、ゴールデンウィーク及び全国旅行支援等による需要喚起により、前年同月及びコロナ禍前の令和元年度同月を上回った。  
6月は、全国旅行支援等による需要喚起が引き続き期待できることから、好調に推移すると見込まれる。

#### 名古屋

5月は、新型コロナの5類感染症移行、ゴールデンウィーク及び全国旅行支援等による需要喚起、航空会社の季節運航等により、前年同月及びコロナ禍前の令和元年度同月を上回った。  
6月は、全国旅行支援等による需要喚起が引き続き期待できることから、好調に推移すると見込まれる。

※外国人観光客数の国別の内訳及び確定値については、出入国在留管理庁公表資料を参照しているため、同庁公表後の令和5年8月の公表を予定しています。